

# 時代の流れは～駆除から予防へ

近年の環境管理技術に対する社会的要請は、従来のベスト・コントロール・オペレーター(PCO)では対応し難い、複雑で困難なものとなっています。有害生物防除に限っても、“発生に対して駆除”という対処療法から、発生要因、発生源を追求するなどの根本療法—すなわち予防へと関心が高まっています。殺虫・殺鼠だけでなく、システム管理が必要になってきているのです。様々な手法を統合してベストの侵入・発生・生息を許容範囲内に留める方法を **IPM方式** といいます。

